

NEWS RELEASE

千葉興業銀行

平成28年2月17日

「地方創生」推進への取り組み

「株式会社ヤマト」と「聖徳大学短期大学部」のコラボによる商品開発について

～「産・学・金」連携による地域活性化～

株式会社千葉興業銀行（頭取 青柳 俊一）は、株式会社ヤマト（代表取締役 鷹松 募）及び農業法人である関連会社・株式会社たんぽぽ農園（同代表）と、聖徳大学短期大学部（学長 川並 弘純）を結び付け、商品開発の企画を提案しました。その結果、今般、三社のコラボにより「トマト」及び「地域の農産物等」を活用した新商品が完成しましたのでお知らせいたします。

新商品は、平成28年3月1日（火）に「南房総道楽園」内にオープンする“カメラアベーカー”にて販売予定です。

記

《誕生した主な商品例》

- ・ 南房総 花のデニッシュ

（デニッシュ生地のクリームトマトパン）

南房総市内に3月1日オープン予定の「とまとの楽園（運営：株式会社ヤマト）」をイメージした商品です。



- ・ 南房総 フルーツメロンパン

（ビスケット生地のイチゴパン）

南房総道楽園内で人気の施設「いちご狩りセンター（運営：株式会社たんぽぽ農園）」と関連付けた商品です



- ・ 南房総 フルーツレモンパン

（ビスケット生地のレモンパン）

安房地域の特産品であるレモンを活用した商品です。



《当行の役割》

当行は、南房総市と締結した「地域再生・活性化支援に関する相互連携協定」に基づき、若い観光客を満足させたいという株式会社ヤマトと、日ごろの研究成果等を地域振興に役立たせたいという聖徳大学短期大学部の橋渡し役となり、地域の農林水産物を活用した新商品開発と観光プロモーション活動を通じた地域活性化策を提案いたしました。

今後さらに、販路拡大につながる情報提供や、県内企業とのビジネスマッチングを行い、農業の6次産業化支援を推進してまいります。

《連携先の概要》

会社名	株式会社たんぼぼ農園
設 立	平成21年6月
所在地	千葉県南房総市
事業内容	農業
特 色	南房総市内にある「南房総道楽園」において、富浦いちご狩りセンター及び白浜いちご狩りセンターの運営を行っている。

会社名	株式会社ヤマト
設 立	昭和56年11月
所在地	千葉県鴨川市
事業内容	水産業、飲食業
特 色	創業（昭和54年）以来、鯖（まぐろ）、鮮魚、活魚、寿司種など中心に、産地仲買、卸売、小売など水産業ノウハウを長年にわたり蓄積し、平成8年に外食産業へ進出をしている。

法人名	学校法人東京聖徳学園（聖徳大学短期大学部）
設 立	昭和32年 学校法人設立、昭和40年 短期大学開学
所在地	千葉県松戸市
特 色	人間教育「和」の精神に基づき、幼稚園・小学校・中学校・高等学校・大学・大学院を擁して一貫教育を実践する総合教育学園。 平成22年5月に、千葉県地域の活性化を相互に協力して推進するため当行と短期大学部の間で連携協定を締結している。

以 上